

D プロ 春の公開研

子どもがポスターセッションするところが変わる！

富山県砺波市立砺波東部小学校

5年担任 白江 勉

1 実施日、教科領域、目的

回	実施日	教科 総合	目的	発表機器など
第1回	11月 19日	総合	人と環境にやさしい食を保護者に伝えるため	パソコン、 プロジェクタ
第2回	2月 10日	社会	暖かい土地と寒い土地のくらしの特徴を友達に伝えるため	ポスター (四つ切り画用紙大)
第3回	3月 5日	社会	日本の国土の環境について、問題点と自分たちにできることを友達に伝えるため	ポスター (四つ切り画用紙大)

2 ポスターセッションの特徴

(1) 伝える相手がいる

- ・切実感があり、意欲的になる。
- ・分かってもらえるように相手を意識して資料等の準備をする。

(2) いくつかのグループに分かれて同時に行う

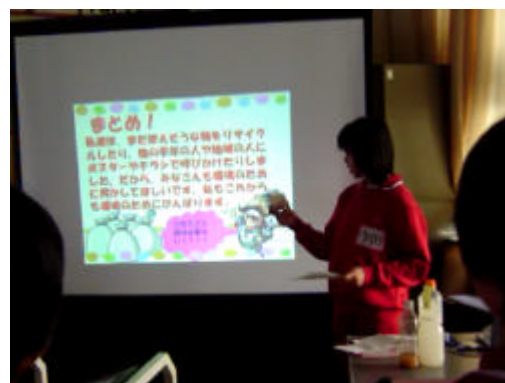
- ・同時に行うことで、気持ちが盛り上がる。
- ・一つの発表だけではないので、比較的気が楽である。
- ・聞く方は選ぶ楽しさがある。

3 ポスターセッションの実際

(1) 第1回 総合的な学習 11月19日

活動内容

- ・学習参観
- ・事前にタイムテーブルの提示
- ・4か所に分かれる
- ・5分間のプレゼン
- ・実物提示もあり
- ・保護者も子どもも投票
- 子どものここが変わる！
- ・自信がつく（進んで集会を開いて全校児童に伝えたい）



- ・ノウハウが身につく（プレゼンの作り方、評価をもらう）
問題点（第1回）
- ・もっと短時間でできないの？

- ・総合的な学習でしかできないの？

(2) 第2回 教科の学習で短時間でを行うポスターセッション 2月10日

活動の流れ

- ・5時間（社会科 暖かい土地と寒い土地の暮らし）
 - 第1時・・・導入 課題把握 4つの観点を提示する
 - 第2時・・・調べ活動&資料作り
 - 第3時・・・調べ活動&資料作り
 - 第4時・・・調べ活動&資料作り
 - 第5時・・・ポスターセッション

(3) 第3回 教科の学習で短時間でを行うポスターセッション 3月5日

活動の流れ

- ・5時間（社会科 日本の国土と環境） 3つの観点を提示する
 - 第1時・・・導入 課題把握
 - 第2時・・・調べ活動&資料作り
 - 第3時・・・調べ活動&資料作り
 - 第4時・・・調べ活動&資料作り
 - 第5時・・・ポスターセッション

子どものここが変わる！

- ・目的を明確にして深く調べる。
- ・内容理解
- ・伝える力の高まり
- ・短時間で
- ・まとめる力の高まり

子どもの声

- ・アイコンタクトができるようになった。
- ・大きな声で発表できるようになった。
- ・くわしい内容で書けるようになった。
- ・相手に分かる文章で書けるようになった。
- ・回数を重ねるごとに見やすくまとめて書けた。
- ・難しい言葉を使わなくなった。

